

豊栄病院 ニュース

令和6年11月号

10月1日付けで、豊栄病院に新潟大学消化器外科学教室から、三浦宏平医師が赴任されました。自己紹介いただきました。“皆様こんにちは。10月より豊栄病院外科に参りました三浦宏平と申します。私は新潟大学を卒業後、新発田病院で初期臨床研修を行い、新潟県内外の施設で外科医として研修・勤務して参りました。昨年末までスペイン南部のムルシアという州の大学病院で働いておりました。専門は消化器・一般外科および救急科で、前任地である新潟大学病院では主に肝胆膵・移植外科を担当しておりました。手術を受ける患者さんやご家族の不安を少しでも軽減できるよう、わかりやすい説明と丁寧な診療を心がけております。手術や病気についてわからないことがありましたら、お気軽にご相談ください。どうぞよろしくお願いいたします。”



10月14日、15日に新潟市の朱鷺メッセを会場に、日本農村医学会学術総会が開催されました(毎年、新潟県厚生連の11病院で、新潟地方会を行っています。今回は全国大会です)。新潟県厚生連佐渡総合病院の佐藤賢治院長が学会長となり、全国から800人超の方が参加されました。私、宮島も、消化器分野の7題の講演の座長を務めました。免疫チェックポイント阻害剤を加えた新たな抗がん剤の治療成績などの演題があり、久しぶりに?学問的な刺激を受けました。

豊栄病院では10月20日から、新たに電子カルテの運用が始まりました。大きな混乱なく従前のオーダリングから引き継げたものと思っています。外来患者さんにとって、変わったこととしては、予約の患者さんは来院されたらまず正面玄関に入ってすぐの場所に設置されている再来受付機に診察券を挿入し、受付を行い、出てきた受付票に書かれている場所・部署に順番通りに行ってもらった事です。一手間かかるかもしれませんが、よろしくお願いいたします。



さて、今年も“ウィンターイルミネーション、ひかりの森”と題して、新潟市北区役所及び北区文化会館の前の広場で電飾が行われています。今年は昨年より多少派手になったようです。I♥KITAKUのIの部分には人が立って、文字が完成です!!



今年も恒例といえば、瓢湖に白鳥が飛来し、北区の田んぼにも多くの白鳥がえさを食べている姿が見られるようになりました。白鳥も全く人に無警戒で、写真のように1mくらいの距離に近づいても逃げません。

発行責任者・文責;豊栄病院広報係 宮島 透

豊栄病院 (代表)

TEL 025-386-2311

FAX 025-386-2370

豊栄病院 患者総合支援センター

TEL 025-386-2801 (直通)、FAX 025-386-2784